

## 2016年夏のセミナー『自閉症スペクトラムの理解と支援』

- \* このセミナーでは、自閉症スペクトラムの人たちが日々を安心して過ごせるように、そして自己肯定感をもって有意義な人生を送れるように、自閉症スペクトラムの特性とその理解に基づく支援の原則を確認します。支援の新しい潮流や問題行動への対応などについても解説いたします。親御さん、療育に携わっている専門家、発達障害の領域で仕事をしたいと思っている学生など、どなたでもご参加いただけます。（ただし中学生以下のお子様はご遠慮ください。）

### <日程>

- 第1日 2016年7月29日（金） 10時～16時30分
- 第2日 2016年7月30日（土） 10時～16時30分
- 第3日 2016年7月31日（日） 10時～16時30分

### <プログラム>

※講師紹介などの詳細は、よこはま発達相談室ホームページ (<http://www.ydc-r.com>) をご参照ください。

【第1日】2016年7月29日（金） 10時～16時30分（昼休み 12時45分～14時）

※午前・午後セットでのお申し込みとなります。

午前：『自閉症スペクトラムの基本を理解する』（内山 登紀夫）

- \* 自閉症スペクトラムは誤解されることの多い障害です。スペクトラムとは連続帯という意味です。自閉症スペクトラムと診断される人の中には言葉によるコミュニケーションが全くできない重度の人、雄弁に自分の関心事を延々と話すような人もいます。一見全く異なるタイプの人に同じ診断名がつくのは何故でしょう？自閉症スペクトラムの診断が3歳でつくことも40歳になって初めてつく人もいます。このような年齢差があるのは何故でしょう？年齢や知的レベルが違って自閉症スペクトラムの人には共通した特性があり、支援の方法も共通した部分があります。本セミナーでは、自閉症スペクトラムの基本特性と支援手段の原則についてお話します。

午後：『青年期・成人期支援の新たな潮流』（中山 清司）

- \* 青年期・成人期支援の現場から、新たな可能性を秘めた4つの動きをレポートします。支援学校中学部高等部の生徒や発達障害の学生を対象とした移行プランと就労準備プログラム、一人ひとりに合わせた多様な就労・作業種目の開発、行動障害の激しい人への施設対応に有効なコンサルテーション事業、そして成人の居住生活を支えるホームヘルプとチーム支援について、実践事例と具体的なアイデアを取り上げます。これらに共通していることは、自閉症理解に基づくロングライフサポート体制の構築です。本人をはじめ家族や関係者の生活の質を豊かにしていくための持続可能な仕組みづくりを検討します。

【第2日】2016年7月30日（土）10時～16時30分（昼休み 12時45分～14時）  
『穏やかに暮らすためのコミュニケーション支援』（飯塚 直美）

- \* この講座では、こどもたちの苦労や長所を理解するためのコミュニケーション評価の視点を確認したうえで、こどもたちが穏やかに（安心して）・自己肯定感をもって（楽しく）過ごすためにどのような支援が有効か、実際の評価・指導（支援）場面をビデオでご紹介しながらお話しします。

【第3日】2016年7月31日（日）10時～16時30分（昼休み 12時45分～14時）  
午前：『問題行動とその対応』（内山 登紀夫）

- \* ASD（自閉症スペクトラム障害）の問題行動とその対応について考えます。ASDの問題行動は、かんしゃく・自傷・他害行為、多動や不注意などの衝動的行動、ひきこもりや昼夜逆転などに加え、いわゆる触法行為、さらには自殺企図やうつ・不安などの精神的問題など多岐にわたります。その多くが、自閉症特性への配慮不足から生じていると考えられます。本セミナーでは、ASDにみられやすい問題行動の頻度や種類、対応の方法、海外での研究動向などを紹介します。

午後：『あらためて、三つ組から考える』（蜂矢 百合子）

- \* 三つ組の現れ方を、幼児期、学童期、思春期、成人期前期、成人期後期にわけて考えます。各年代において問題となることは、幼児期については専門家との出会いと評価・診断、学童期は自己認知や学校適応、思春期は親との関係や精神的症状、青年期は友人関係や自立、成人期前期は就労と社会参加、後期は親との死別や健康維持などがあります。ライフステージを通じた、課題や支援内容のありかたについて、あらためて、三つ組の視点から考えます。

◎ 全講座、録音・録画をご遠慮ください。

#### 開催場所

UDXカンファレンス（秋葉原UDX南ウィング6F）※JR秋葉原駅電気街口より徒歩3分  
会場までの行き方は、<http://www.udx-c.jp/access.html> をご参照ください。

受講料 ※消費税（8%）込みの料金です

各日：1日につき 10,000円

3日間お申し込みされる場合は、3日間で 25,000円 ※学生割引はありません

#### お申し込み方法

- \*よこはま発達相談室ホームページ（<http://www.ydc-r.com>）で詳細をご確認のうえ、相談室ホームページよりお申し込みください。

#### お問い合わせ先

発達精神医学・心理学研究会 〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 24-3 太光ビル 6F  
セミナー専用電話：045-942-1160  
E-mail：[seminar@ypdc.net](mailto:seminar@ypdc.net)

※講座内容についてのご質問は、できるだけメールにてお問い合わせください。